

IASCF モニタリング・ボードからの報道発表

国際会計基準委員会財団モニタリング・ボードによるIASB及びFASBによる国際会計基準及び米国会計基準の改善に向けた合意に対する声明

2009年11月11日

モニタリング・ボードは、国際会計基準審議会（IASB）及び米国財務会計基準審議会（FASB）による、基準設定プロセスの透明性の改善及び両者の主要なプロジェクトの達成に向けた更なる努力を促進する取組みに向けた合意を歓迎する。11月5日にIASB及びFASBが公表した共同声明におけるこの合意は、それぞれを監督する組織である国際会計基準委員会財団（IASCF）及び財務会計財団（FAF）の評議員によって支持されたものである。モニタリング・ボードは、IASB及びFASBによる取組みは、単に収れんしているだけでなく投資家への情報提供を改善するような、単一の高品質な会計基準をもたらすものと考えている。モニタリング・ボードは、IASB及びFASBがMOUにおける主要なプロジェクトにおいて異なった結論に達する可能性及びそれによる国際的な会計基準の将来性への影響についての懸念に対して、両者が行った対応を喜んでいる。

編集担当者への注釈

現在、モニタリング・ボードのメンバーは、証券監督者国際機構（IOSCO）新興市場委員会議長、IOSCO 専門委員会副議長、金融庁長官及び米国証券取引委員会委員長となっている。モニタリング・ボード憲章は、欧州委員会（EC）もモニタリング・ボードのメンバーとなることを見込まれる中、ECも参加して起草された。ECのメンバー参加については、引き続き、欧州委員会内部で検討が行われていると理解している。モニタリング・ボードを通じて、各国において国際会計基準（IFRS）の使用を許可又は要請すべき証券規制当局は、投資家保護、市場の公正性及び資本形成に関する責務をより効果的に果たすことが可能となる。

問い合わせ先

Ms. Imre de Roo オランダ金融市場庁（AFM）

Phone: +31 20 797 2073

Email: imre.de.roo@afm.nl